

中島史雄



には
時薔薇の似合う少女のように



ACT. 56 嫉妬の芽ばえ

ACT. 57 るりこの微笑

ACT. 58 るりこの葛藤

ACT. 59 真昼の情事

ACT. 60 決裂

ACT. 61 絡み合う系

ACT. 62 再び滝村へ

ACT. 63 再会



ACT
56

嫉妬の芽ばえ

時には
甚るる微の似合う
少女のようじ





調布
ちゆうふ



石田
いしだ
るりこ様か
すげーキレイ
なんだよな



お届け
ものでーす

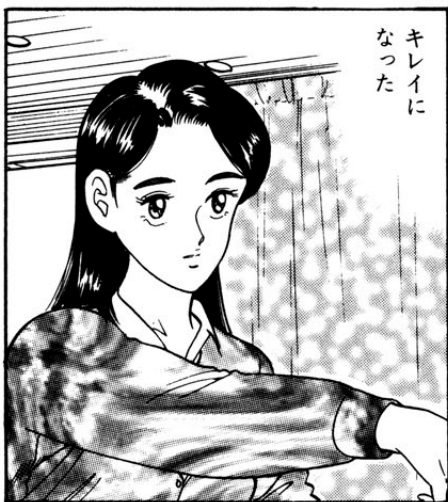


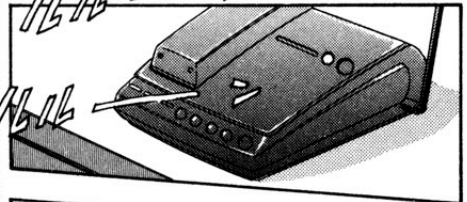
あっ
部屋の整理
してたから

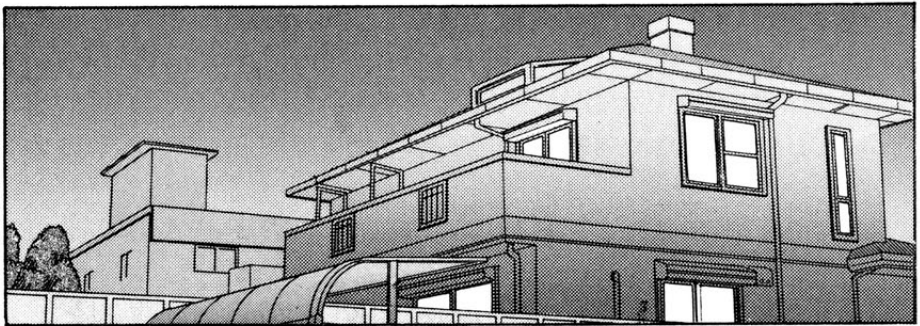
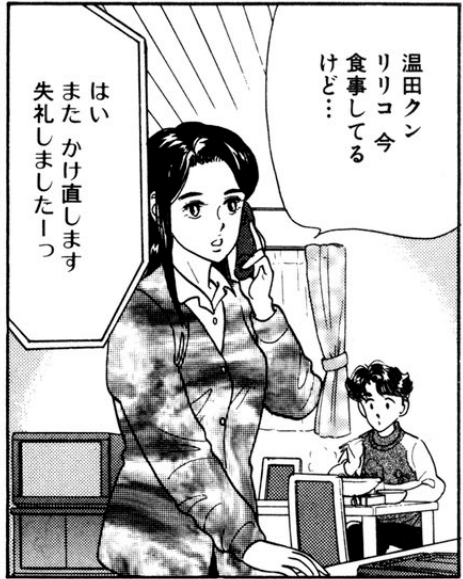


わっ











姉キの
借りちやおう
かな



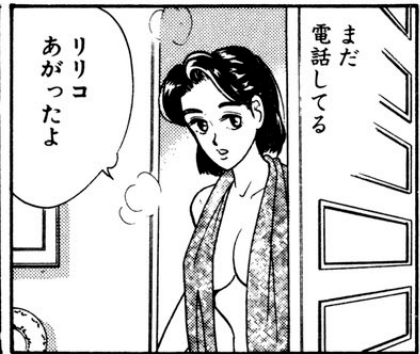
けっこう無事
なのも多かつたん
じゃないの

それが…なんか
ススの匂いがして…



勝手なこと言って
貸さないもん

10分
10分



まだ
電話してる

リリコ
あがったよ

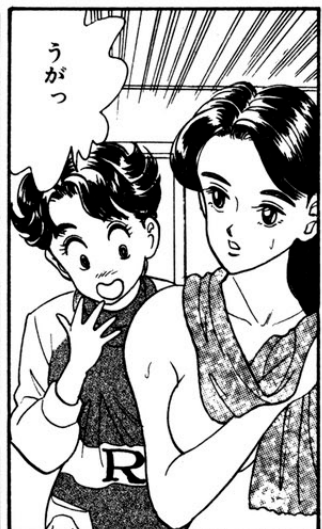


知らないの
お腹冷えなくて
体にいいんだから

いやそーかも
しれないけど



姉キ
いつから
そーゆう
パンツ
はいてんの



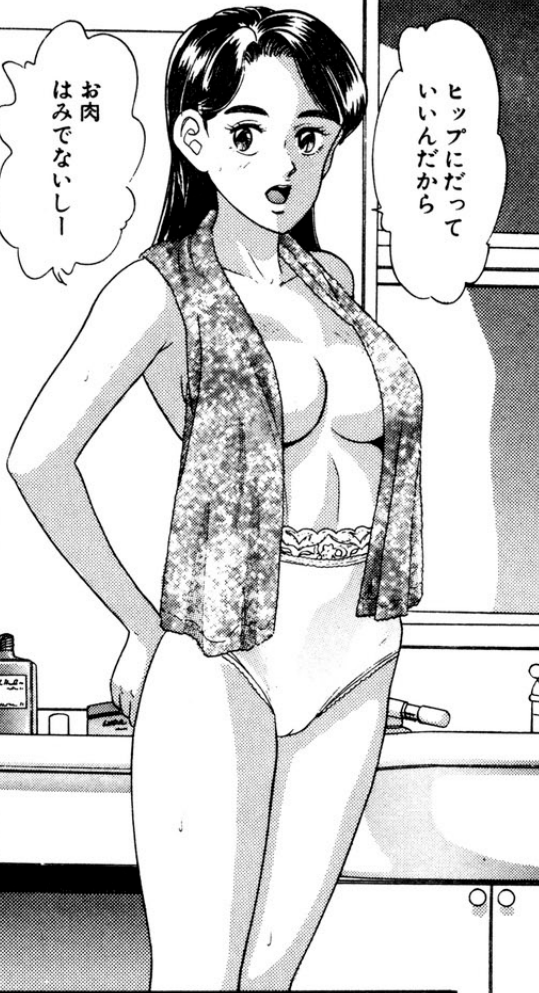
うがっ

ヒップにだって
いいんだから

お肉
はみでないしー

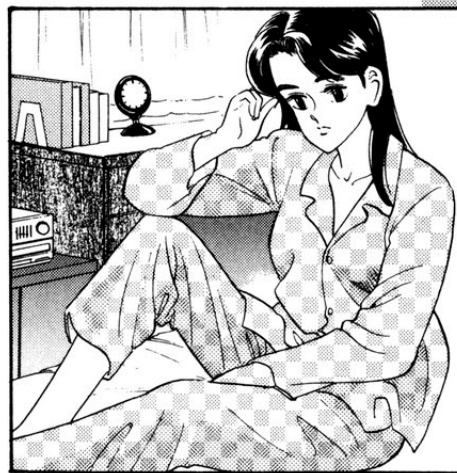


はあ：
ホント
姉キも早く
男つくつてよ



そーすりや
も少し色っぽいの
つけると
思うけどー

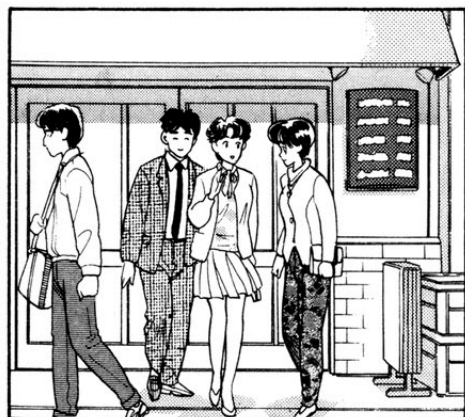
よけいな
お世話です



私は：
何か落ち
着かない

妹が
戻ってきた







うーん
天使のほほえみ
だね

じゃあ
後でね



もうすんだ
コーヒー飲まない?

おっ木内
これからメシ?

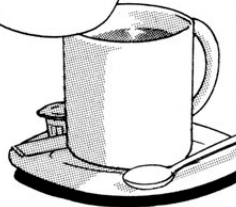


ホント
邪気のない
いい笑顔です
ね
リリコさん
って

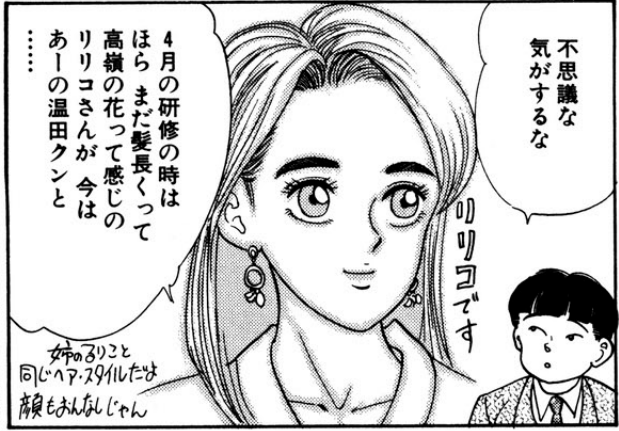


あーそうか
リリコさん
とのこと
考えてんだ

今 和室六畳に
キッチンが
五畳ぐらいでしょ
一人なら十分じゃ



も
ちよっと
広いトコ
引越したいなー

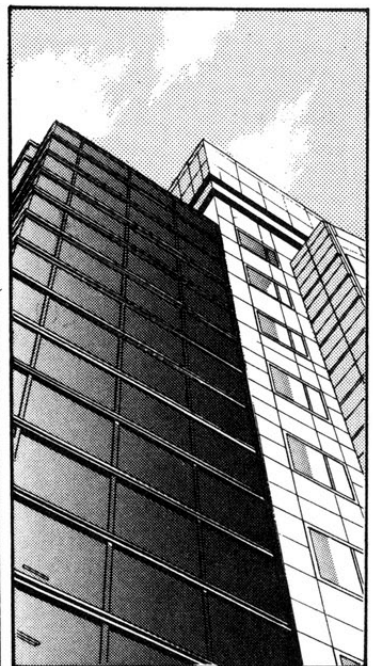
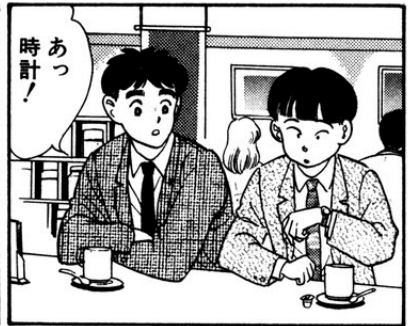
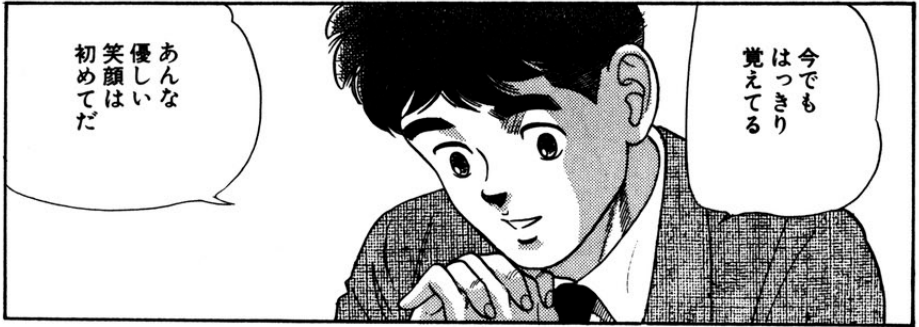


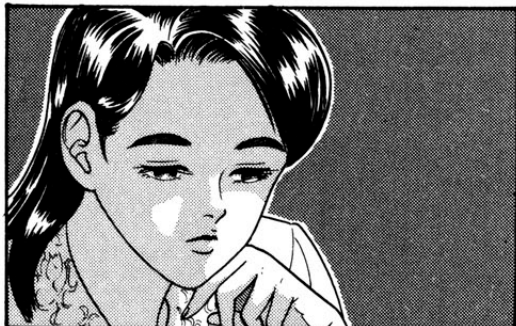
その時
リリコが…

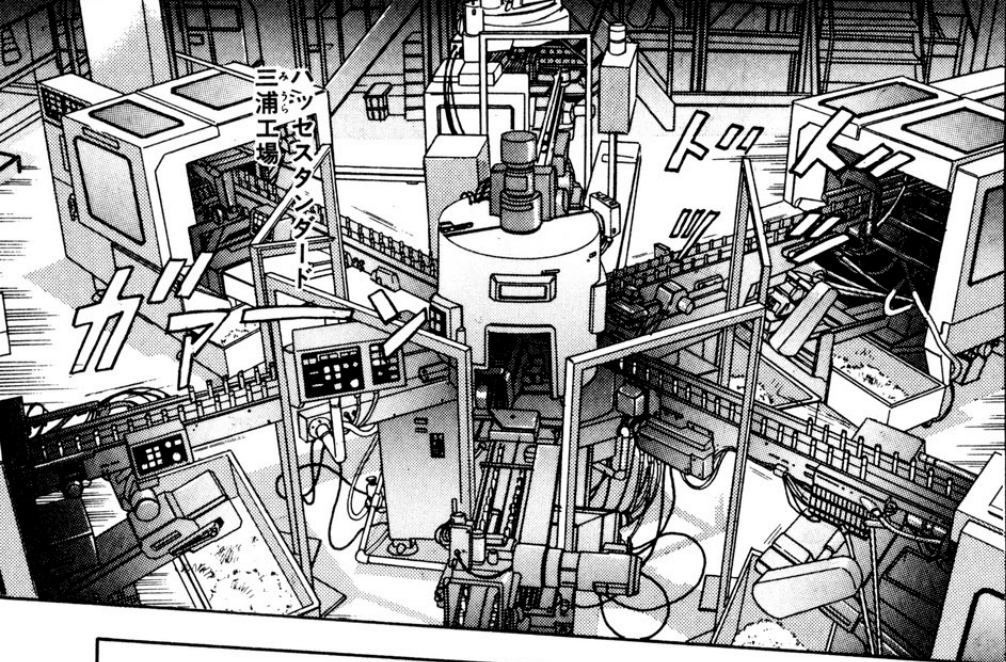
あなた
死にそうな
顔してるわよ

平気平気
たかが
会社訪問
でしょ

ニクッ

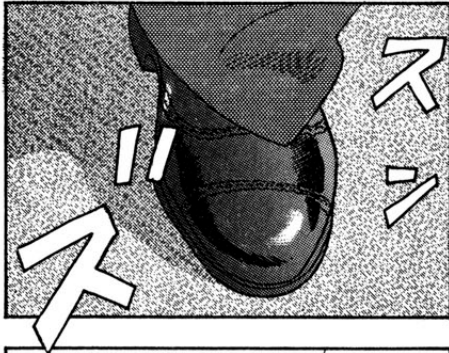






同敷地内
商品研究所

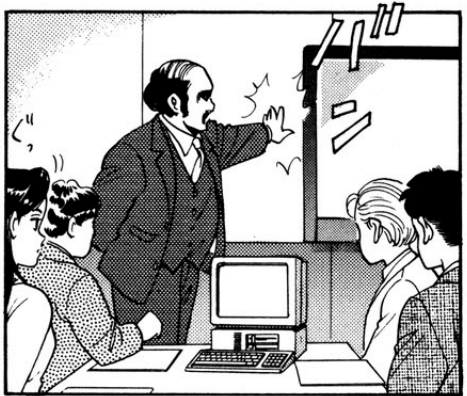


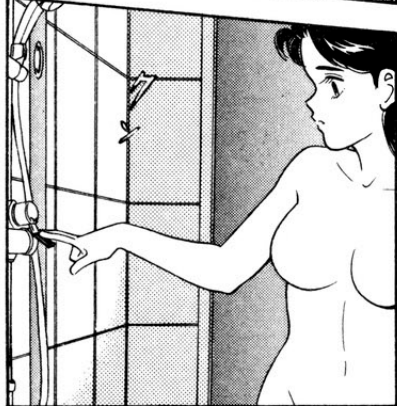


技術本部長 ローラン吉田
巨大シャワー「ナイアガラ」
スーパージャグジー「極楽」を
開発する



石田クンの
注文は一般家庭や
ワンルーム10分の
給湯能力で利用
できー







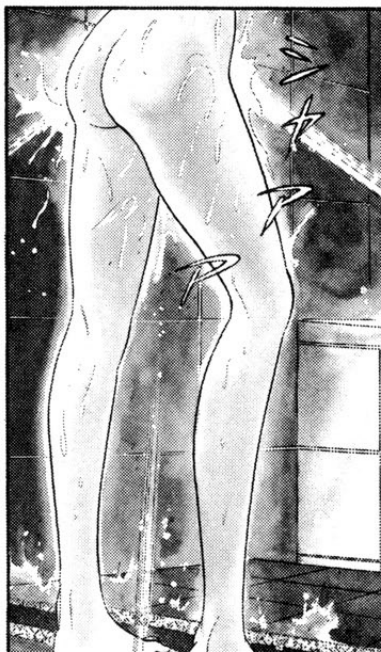
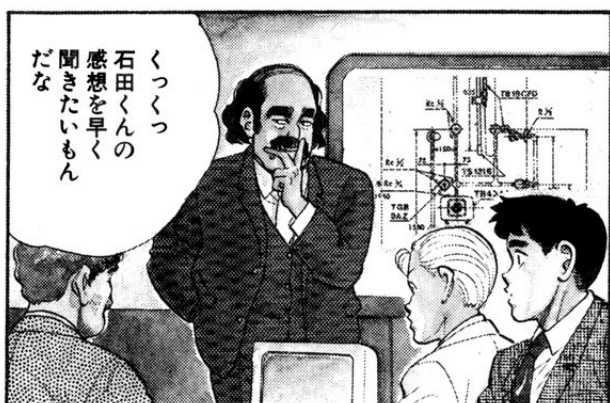
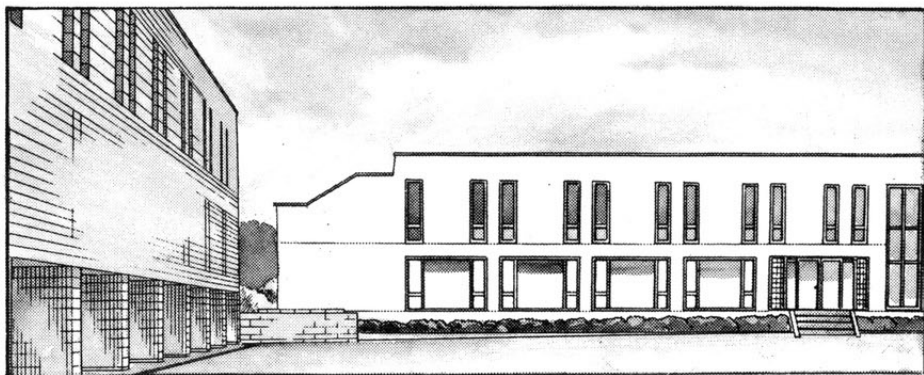


時には
薔薇の似合う
少女のように

ACT.57

るりこの微笑







柔らかく
つつみこまれそう

この
感じだっ



刺激が一点に
集中して...

はっ

時には
薔薇の似合う
少女のように



肌の当たりが
優しい



不思議ね
これだけ
勢いがあるのに



ゆっくり
広がって
また
霧に…

そうか
気泡を限界まで
混入してるんだ

まるで—

小さな天使に
くすぐられて
みたい

